

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	観光振興一般管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	2,842	2,754		2,754		▲ 247	2,507	▲ 335
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	1,000				2,507	2,507	1,507
一般財源	1,842	2,754		2,754		▲ 2,754		▲ 1,842

事業概要	観光振興のための事務に必要な経費を計上している。	今年度見直し事項	入込カウンターの保守部品の製造中止及びメンテナンスの人材不足から、メンテナンスの委託業務終了。
事業目的	事務の遂行により観光の振興を図る。		
現状と背景	公用車や観光案内看板等の維持経費を例年どおり支出。外国語の観光パンフレットを年次的に整備し、外国人観光客への対応をしている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	とっとりコンベンションビューロー運営費負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,724	1,323		1,323			1,323	▲ 401
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他					1,323	1,323	1,323
	一般財源	1,724	1,323		1,323	▲ 1,323		▲ 1,724

事業概要	とっとりコンベンションビューローの誘致事業費(誘致事業、調査企画事業、広報宣伝事業など)の1/2を鳥取県が負担し、残り1/2を県内4市で負担する。	今年度見直し事項	
事業目的	コンベンションの誘致促進により県内の産業・観光振興、交流人口の拡大を図る。		
現状と背景	とっとりコンベンションビューローは、鳥取県内での会議等の開催誘致を目的として平成7年度に設立された。 【平成26年度誘致実績】コンベンション開催件数:311件 参加人数:64,193人	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	境港市観光協会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	31,947	33,827		32,063		▲ 12	32,051	104
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他					9,110	9,110	9,110
	一般財源	31,947	33,827		32,063	▲ 9,122	22,941	▲ 9,006

事業概要	境港市観光協会の人件費、企画・宣伝事業費、案内所運営費について、5～10割を補助。	今年度見直し事項
事業目的	境港市観光協会の事業を通じ、本市観光の情報発信、観光客の受入事業の充実等観光振興を図る。	
現状と背景	人件費及び公益的事業については一定の割合で補助を行い、収益事業については裁量の幅を広げることにより、観光協会のインセンティブを高め、融通の効く事業展開及び質の高いサービス提供の実現をめざす。	
		その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	みなとまち商店街運営費補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	15,745	15,954		15,989			15,989	244
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	15,745	15,954		15,989		15,989	244

事業概要	境港市をはじめ鳥取県、中海圏域の物産の展示販売を行う物産観光センター(みなとまち商店街)の管理運営費	今年度見直し事項	
事業目的	物産観光センター(みなとまち商店街)の管理運営を境港市観光協会に委託し、境港市をはじめ鳥取県及び中海圏域の名産品の販売、全国への情報発信を行い地場産品の振興を図る。		
現状と背景	平成10年に夢みなとタワー内に鳥取県の物産販売の拠点としてみなとまち商店街はオープンした。境港市は鳥取県から受託した管理運営を観光協会へ委託し、水木グッズや地場産品の販売を行い、夢みなとタワーの集客に努めている。販売収入に対する人件費等販売経費の不足分を補助金として支出している。	その他	平成27年度は消費税免税対応を実施する予定で補助金を増額。市は建設費負担金約4億6千万円を管理運営費としてを20年間負担(平成10年度～平成29年度)する。

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	財政課
事業名	水木しげる基金積立金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	4	5		5			5	1
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	4	4		5		5	1
一般財源		1						

事業概要	水木しげるロードや記念館など水木しげる関連事業の促進のため、個人又は団体からの寄附金などを、水木しげる基金に積み立てるもの。当初予算では、基金の運用収入(預金利子)等を計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげる関連事業への指定寄附金等を水木しげる基金に積み立て、水木しげるロード等の振興を図り、観光客のさらなる誘客につなげる。		
現状と背景	境港市水木しげる基金は、水木しげる関連事業の促進及び振興を図るため平成7年度に設置している。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	米子鬼太郎空港ターミナル物産観光PR事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,107	1,107		1,107			1,107	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	1,107				1,107	1,107	
一般財源		1,107		1,107		▲ 1,107		

事業概要	米子空港ビル2階出発ロビーの電照広告パネル掲出料。	今年度見直し事項
事業目的	空港利用者に対して、大型電照パネルでの観光PRを行い、本市のイメージアップを図り、誘客促進に繋げる。	
現状と背景	米子空港は、平成22年7月に「米子鬼太郎空港」に愛称化され、水木しげるワールドの一部として、ますますの誘客効果が見込まれる。同空港において、本市の観光を確実にPRしていく必要がある。	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	観光案内所運営事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,010	984		984			984	▲ 26
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他					984	984	984
一般財源	1,010	984		984		▲ 984		▲ 1,010

事業概要	境港市観光案内所の維持管理費。	今年度見直し事項
事業目的	市内及び周辺観光の案内・紹介などを通じ観光客のさまざまな観光ニーズに対応するとともに、おもてなし及び観光客の利便性の向上をはかる。	
現状と背景	観光客等への観光案内、ホームページの管理運営、物販・レンタサイクル等のサービスを実施。 【平成26年度実績】問い合わせ件数:92,823件、1日平均254件	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	管理課
事業名	美保湾展望駐車場管理事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	821	832		832		▲ 832		▲ 821
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	821	832		832		▲ 832	▲ 821

事業概要	美保湾展望駐車場の光熱水費及び植栽管理等の維持管理費。	今年度見直し事項	
事業目的	弓ヶ浜の海浜利用、公共トイレ及び休憩場所としての利便性の向上を図る。		
現状と背景	平成8年度に展望駐車場として国道431号沿に鳥取県が設置。境港市と鳥取県で維持管理。 年間を通じてトイレ・休憩場所としての利用があり、特に夏場には海浜利用が多い。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	Sun-inビーチバレー大会開催補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	800	800		800			800	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他					800	800	800
	一般財源	800	800		800	▲ 800		▲ 800

事業概要	全国ビーチバレー協会公認のビーチバレー大会の開催事業費に対する補助。	今年度見直し事項
事業目的	ビーチバレーの全国大会を通じて、白砂青松の美しい弓ヶ浜など境港市のPRを図る。また、市内小学生を対象に行われるバレー教室による競技の普及を図る。	
現状と背景	平成28年度で第29回目の開催となるビーチバレー大会であり、全国最大規模の大会として定着。毎回、県内外から約350人の参加者がある。	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげる記念館運営事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	53,793	47,093		45,114	2,600	506	48,220	▲ 5,573
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	53,793	47,093	45,114	2,600	506	48,220	▲ 5,573
一般財源								

事業概要	水木しげる記念館の運営管理経費。	今年度見直し事項
事業目的	「水木しげるロード」の核施設である「水木しげる記念館」を運営する。本市出身の水木氏に関する作品等の展示・紹介を行い、氏の功績を称えるとともに観光客の誘客を図り、観光事業の振興・発展に資する。	
現状と背景	境港市出身の漫画家、水木しげる氏の作品及び足跡、世界観を広く紹介する「水木しげる記念館」は平成15年3月8日(水木しげる氏81歳の誕生日)に合わせてオープン。 平成20年度、1階展示替及び音声ガイド整備(5ヶ国語)を実施し、国内外の誘客対策を強化。 平成22年は、過去最高の入館者数(411,006人)を記録した。 平成24年3月8日には、オープン後初の大幅リニューアルを実施。	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	河童の泉管理事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	814	761		378	265		643	▲ 171
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	154	169	135		508	643	489
一般財源	660	592		243	265	▲ 508		▲ 660

事業概要	「河童の泉」の維持管理に係る光熱水費及び点検委託料等。	今年度見直し事項
事業目的	水木しげるロードの人気スポットであり、各種のイベント会場となる「河童の泉」の維持管理を行う。また、維持管理を官民協働で取り組むことにより、地元の参画意識の高揚を図る。	
現状と背景	平成20年3月に水木しげるロードに新たな観光スポットとして整備。維持管理及び経費負担を、水木しげるロード振興会とともに、官民協働で行っている。	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会開催補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	85	85		85			85	
財源内訳	国							
	県	42		42			42	
	市債							
	一般財源	43	85	43			43	

事業概要	境港青年会議所が観光振興及び地域活性化イベントとして開催する「ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会」の会場設営及び広告宣伝に係る経費に対する補助。	今年度見直し事項	
事業目的	毎年、全国に向けた情報発信を行う「ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会」の開催を支援し、本市のPRを行う。		
現状と背景	平成28年度で第18回を迎えるこのイベントは、境港青年会議所のまちづくり事業のひとつ。ゲタ飛ばしという単純明快な競技であり、老若男女を問わず、多数の参加があるほか、運営に多くの市民がボランティアスタッフとして参加している。マスコミ等を通じて境港市の情報発信・PRに寄与している。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	山陰観光連盟会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	190	190		190			190	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	190	190		190			190

事業概要	山陰地方への観光客誘致を図るためにポスターや観光パンフレットの作成・配布、ソフト事業を行う山陰観光連盟の会費。	今年度見直し事項
事業目的	境港市へのアクセス手段のひとつであるJR境線の利用増及び観光誘客を図る。	
現状と背景	昭和37年に結成され、事務局はJR西日本米子支社内に設置。「山陰旅図鑑」(年4回・28,000部)の京阪神・山陽・四国主要駅への配布や鉄道を用いた商品開発など、JR西日本のネットワークを活かした誘客事業を展開している。平成26年山陰地方への延観光入込客数:18,490千人(鳥取県)、33,207千人(島根県)	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	観光案内看板設置負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	80	80		80			80	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	80	80		80			80

事業概要	国道431号沿いに、隠岐島と本土を結ぶ交通手段である高速船レインボーの利用促進を図るために設置した広域案内誘導看板の土地借上料の一部を負担。	今年度見直し事項	
事業目的	高速船レインボーの本土寄港地である境港市(境港)及び松江市(七類港)への利用客の円滑な誘導案内及び両市の観光PRを図る。		
現状と背景	平成11年度、国道431号沿い(日吉津村)に、美保関町、島根町とともに高速船レインボーの寄港地への案内看板を設置。平成17年の市町村合併以降は、松江市と境港市による設置に変更。(松江市2/3 境港市1/3)	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	鳥取県観光連盟会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	679	679		679			679	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	679	679		679			679

事業概要	観光プロモーターを活用した観光客誘致対策を中心に、鳥取県内の観光振興及び地域の活性化を図っている鳥取県観光連盟の会費。	今年度見直し事項
事業目的	同連盟が取り組む観光素材提供や、商品造成化やおもてなし講座などにより、誘客及び情報発信、観光従事者のスキルアップを図る。	
現状と背景	平成4年設立。関東、中京、関西圏、中四国・九州担当観光プロモーターが、旅行社に商品造成を働きかけ観光客誘致に取り組んでいる。また、「山陰観光キャンペーン」やwebを利用した観光素材提供などの情報発信を行っている。 平成26年観光入込客数:18,490千人(延人数)、10,084千人(実人数)	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	みなと祭実行委員会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	6,700	4,200		4,200			4,200	▲ 2,500
財源内訳	国							
	県	3,350		2,100			2,100	▲ 1,250
	市債							
	その他	3,350				2,100	2,100	▲ 1,250
一般財源		4,200		2,100		▲ 2,100		

事業概要	「みなと祭」及び前夜祭である「境港妖怪ジャズフェスティバル」の開催支援補助金。	今年度見直し事項	
事業目的	観光振興や地域の文化継承に加え、各種団体や民間企業等の参加により、住民参画の気運を高める。		
現状と背景	平成28年度で71回目を数える。当日は大漁祈願祭を皮切りに、踊りパレード、お祭広場の各種イベントなどに加え花火大会を開催。前日は前夜祭として「第15回境港妖怪ジャズフェスティバル」を開催。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	桜まつり実行委員会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	285	285		285			285	
財源内訳	国							
	県	142		142			142	
	市債							
	その他	143						▲ 143
一般財源		285		143			143	143

事業概要	境台場公園で開催される桜まつり開催事業費に対する補助。	今年度見直し事項	
事業目的	桜まつりの開催を支援し、地域振興及び住民の交流を図る。		
現状と背景	桜まつりは境台場公園で毎年開催。期間中、ステージイベントやゲートボール大会など各種イベント、夜は雪洞によるライトアップを実施。	その他	中浜サントピアの桜まつりは平成24年度で終了(実施主体消滅による)。

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	境港妖怪検定補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	400	360		360			360	▲ 40
財源内訳	国							
	県	200		180			180	▲ 20
	市債							
	その他							
一般財源	200	360		180			180	▲ 20

事業概要	境港市出身の水木しげる氏の妖怪に関する考察をもとに、ご当地検定として境港商工会議所が開催する「境港妖怪検定」に対する補助。	今年度見直し事項	受験者の減少に伴い、事業費を前年比1割減とする。
事業目的	「境港妖怪検定」を通じて「さかなと鬼太郎のまち境港」を本市の観光イメージとして全国に普及、浸透させ、文化・観光の振興を図る。		
現状と背景	平成18年からご当地検定として開催され、毎回、県内外から多くの受験者が集う。平成19年度以降、初級に加えて中級検定を実施。平成22年度以降は、最難関となる上級検定を実施。平成27年度受験者数:364人	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	大山山麓観光推進協議会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	196	194		194			194	▲ 2
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	196	194		194		194	▲ 2

事業概要	大山山麓エリアに位置する鳥取県西部の7市町村等で組織された協議会が実施する広域観光振興事業や周遊滞在型の観光地形成事業、その他各種イベントに係る経費の負担金。	今年度見直し事項	
事業目的	大山周辺の官民による情報発信事業やイベント事業を通じ、広域観光の振興や周遊滞在型観光地の形成をめざす。		
現状と背景	平成15年度設立。ウェブサイト「大山王国」の運営や広域観光マップ「山陰遊悠絵図」の発行などによる情報発信、圏域を挙げての観光PRなど、大山山麓エリアへの誘客を図っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	中海・宍道湖・大山圏域観光連携負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	450	450		450			450	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	450	450		450			450

事業概要	中海・宍道湖・大山圏域を一体的な経済・観光圏として捉え、広域観光を推進するために組織された協議会に対する負担金。	今年度見直し事項	
事業目的	中海・宍道湖・大山圏域が連携を図り観光客の滞在期間の延長を促し、圏域の経済・文化・観光の振興・発展を図る。		
現状と背景	平成17年度に中海周辺四市の行政、商工団体等により設立。ポータルサイトの開設など広域観光事業を展開。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	本町アーケード利用者負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	154	154		154			154	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	154	154	154			154	
一般財源								

事業概要	本町アーケードの維持管理に係る経費及び電灯料について、水木しげる記念館の利用分を負担する。	今年度見直し事項	
事業目的	本町アーケードの維持管理。		
現状と背景	平成15年3月から本町アーケード商店街の一員としてアーケードの維持管理費を負担。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	松江・境港・隠岐観光振興事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	70	45		45			45	▲ 25
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	70	45		45		45	▲ 25

事業概要	松江・境港・隠岐が連携して「観光の魅力の創出に関する事業」、「滞在型観光の推進に関する事業」を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	松江、境港、隠岐相互の連携によって、当該圏域の魅力の創出を図る事業を展開することにより、県内外からの観光客の誘客並びに滞在型観光の推進を図る。		
現状と背景	境港市は、以前より松江市とは中海・宍道湖・大山圏域市長会等を通じ、隠岐とは水木しげるロード延長プロジェクト等を通じて連携を行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	境港市観光振興プラン検討事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	180	120		120			120	▲ 60
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	180	120		120		120	▲ 60

事業概要	平成23年3月に策定された「境港市観光振興プラン」について、推進委員会を組織し、観光振興プランの進捗状況と今後のあり方について検討、見直しを行う。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市観光振興プランの推進を図り、本市観光の持続的な発展と活性化を図る。		
現状と背景	現在、観光振興プランの重点施策35項目中、28項目について、実施及び着手済み。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげるロード振興会年会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	15	15		15			15	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	15	15	15			15	
一般財源								

事業概要	水木しげるロード振興会の年会費。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげるロード振興会と連携し、一体となった観光振興を図る。		
現状と背景	これまで、水木しげるロード振興会には、オブザーバーとしての参加だったが、水木しげる記念館として正式に入会し、これまで以上の連携を図る必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	市内観光施設無料シャトルバス運行事業補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	388	337		337			337	▲ 51
財源内訳	国							
	県	194		168			168	▲ 26
	市債							
	その他							
一般財源	194	337		169			169	▲ 25

事業概要	夏休み期間中の土日などに境港駅と夢みなとタワーを結ぶ、無料シャトルバスの運行を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	無料シャトルバスの運行により、夢みなとタワー周辺と水木しげるロードの相互の行き来を促進し、観光客の利便性向上、にぎわい創出、渋滞緩和などを図る。		
現状と背景	夢みなとタワーでは、夏休み期間中に人気イベントを実施しており、近年多くの集客を実現している。一方、水木しげるロードも平成22年度から5年連続で200万人を記録したところである。現在、両施設は、市民バスで行き来することが可能であるが、観光客にとっては、経路地が多く利便性が悪い状況。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	松江・境港・隠岐観光振興協議会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	400	400		400			400	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	400	400		400			400

事業概要	松江・境港・隠岐が連携して「観光の魅力の創出に関する事業」、「滞在型観光の推進に関する事業」を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	松江、境港、隠岐相互の連携によって、当該圏域の魅力の創出を図る事業を展開することにより、県内外からの観光客の誘客並びに滞在型観光の推進を図る。		
現状と背景	境港市は、以前より松江市とは中海・宍道湖・大山圏域市長会等を通じ、隠岐とは水木しげるロード延長プロジェクト等を通じて連携を行っている。	その他	松江市、境港市、隠岐4町による負担金

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげるロードデジタルスタンプラリー事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,600	972				720	720	▲ 880
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	1,600				720	720	▲ 880
一般財源		972						

事業概要	平成26年度にスマートフォン端末を活用した水木しげるロードでのデジタルスタンプラリーを実施できる専用アプリを制作。「水木しげるロード」の新たな楽しみ方を提供し魅力向上を図る。	今年度見直し事項	システム運用保守業務の経費圧縮
事業目的	デジタルスタンプラリーを実施することにより、「夜のロードの仕掛け」を実施することが出来、滞在時間、訪問回数の増加、リピーター化を狙う。		
現状と背景	現行の妖怪スタンプラリーは、ロード内各店舗閉店とともに片づけられるため、途中までしかできず帰られる観光客もいる。 平成27年度9月末までの累計1,137ダウンロード	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	観光地美化対策事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	7,180	7,345		7,345			7,345	165
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	7,180				7,345	7,345	165
一般財源		7,345		7,345		▲ 7,345		

事業概要	市内観光地の美化及び観光客のおもてなしを実施する。委託先は、まつぼっくり事業所とし、障がい者の社会参画の促進を図る。	今年度見直し事項
事業目的	障がい者の就労、社会参画の促進を図るとともに、観光客へのおもてなしを充実させ、観光地としての魅力度向上を図る。	
現状と背景	水木しげるロードは、今や全国的な観光地となり、増加する観光客に対し、さらなる美化等により、おもてなしの充実を図る必要がある。	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	クルーズ船観光客シャトルバス送迎事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		8,589		5,889		▲ 5,889		
財源内訳	国							
	県		4,294	2,944		▲ 2,944		
	市債							
	その他							
一般財源		4,295		2,945		▲ 2,945		

事業概要	クルーズ客船の利用客(オプションツアーに参加しないフリー客及びクルー)を対象とした二次交通対策として、境港市内無料シャトルバスを運行する。	今年度見直し事項	H27年度は外国人観光客おもてなし事業(H26繰越)で実施
事業目的	境港のおもてなし事業として、クルーズ客船利用客(フリー客及びクルー)への交通手段を確保する。		
現状と背景	近年、多くの外国クルーズ客船が境港に入港しているが、フリー客及びクルーについては港からの公共交通がなく、二次交通対策が大きな課題となっている。(境港市は「クルーズ客船環境づくり会議」において市内周遊バスのチーフとなっている。)	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	着ぐるみによるおもてなし向上事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	8,439	11,501		11,201		▲ 2,926	8,275	▲ 164
財源内訳	国							
	県	1,015				558	558	▲ 457
	市債							
	その他	7,424	11,501	11,201		▲ 3,484	7,717	293
一般財源								

事業概要	水木しげる作品のキャラクターの着ぐるみによるおもてなしを行うことで、観光客の満足度を向上する。	今年度見直し事項
事業目的	着ぐるみを活用するためにスタッフを確保し、観光客の満足度を向上する。着ぐるみをメンテナンスしキャラクターのイメージを維持する。	
現状と背景	着ぐるみによるおもてなしが観光客に対して大変満足度が高い。市の臨時職員(2名)、観光協会への委託(3名)の5名の着ぐるみスタッフで運営している。現状の人員を維持し、効果的におもてなしをおこない、年間を通じて安定したサービスを提供していく。	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	情報発信連携・強化事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		1,825		1,065			1,065	1,065
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他					1,065	1,065	1,065
	一般財源		1,825		1,065		▲ 1,065	

事業概要	外国人観光客の満足度向上を図るために、おもてなしの取り組みを推進する。	今年度見直し事項	
事業目的	年々増加する外国人観光客へのおもてなしを充実し、インバウンド効果へつなげる。		
現状と背景	H24年度以降、境港への大型クルーズ客船の寄港は年々増加しており、外国人観光客へのおもてなしを充実させる必要がある。平成27年度寄港回数:23回、乗客数:19,300人	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	広域連携観光情報アプリ事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		2,968						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		2,968					

事業概要	観光地の魅力度向上による滞在型観光を推進するために、観光情報アプリを導入する。	今年度見直し事項
事業目的	境港市総合戦略(案)に定める「観光地の魅力度向上による滞在型観光」を促進するために、スマートフォンで利用可能な観光情報アプリを導入し、観光ICT化を推進する。また、英語、中国語(繁体字、簡体字)、韓国語の多言語にも対応させ、外国人観光客の誘客促進を図る。	
現状と背景	平成27年4月より、松江市を主に対象とした「縁むすびスマートナビ」が配信されている。このシステムに境港エリアを加える形で、企画・設計を行う。将来的には中海・宍道湖・大山圏域から広島・愛媛方面を含めた広域観光ネットワークを形成する方針。ダウンロード件数:平成27年11月時点 約4,000件、毎月400~600件増加、平成27年度末目標 10,000件、平成28年度末目標 50,000件。	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	境港市観光協会ホームページCMS更新事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		1,059						
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		1,059					

事業概要	境港市観光ガイドホームページ(http://www.sakaiminato.net/)のコンテンツを管理・編集するホームページ生成システム(CMS)のバージョンアップを行い、既存ページ及び外国語観光情報ページの更新等作業の効率化、リニューアルを行うもの。	今年度見直し事項
事業目的	最新の観光情報を発信している「境港市観光ガイドホームページ」生成システムを最新版に更新して、既存ページの質感向上、外国語観光情報ページのリニューアル等の編集、管理作業の効率化を図るため。	
現状と背景	<ul style="list-style-type: none"> ・H20.4.1に当該ホームページ(生成システム、パソコン等機材一式)を市から観光協会に所有権を無償譲渡。 ・H21年度に外国語(英語、中国語[簡体、繁体]、韓国語、ロシア語)の観光情報ページを緊急雇用事業を活用してリニューアルを実施(ロシア語は新設) ・現行システムは5年以上経過しており、システムのバージョン、外国語ページの情報やページ構成も古くなっているため、刷新が必要である。 	その他

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげるロード3000万人突破記念事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費			750		750		750	750
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他					750	750	750
	一般財源			750		750	▲ 750	

事業概要	水木しげるロードの累計入込客数が、平成28年度に3000万人を突破する見込みであることから、これまでの感謝の意を込め、記念セレモニー及び記念事業を開催する。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげるロードの累計入込客数3000万人突破の節目を祝い、これまでに訪れた観光客、地元市民及び関係者への感謝の意を表すと共に、全国的な観光地としてのPRを図り、今後の更なる発展の契機とすることを目的とする。		
現状と背景	累計入込客数:29,145,180人(平成27年12月末時点) 年間入込客数:2,836,529人(平成25年)、2,319,537人(平成26年)、1,971,949人(平成27年)	その他	1000万人突破及び2000万人突破の時と同様に、市内の関係組織から成る実行委員会を立ち上げ、各機関が事業費を負担する方針。

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	通商観光課
事業名	水木しげるロード維持管理事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	5,235	3,337		3,337			3,337	▲ 1,898
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	5,235				3,337	3,337	▲ 1,898
一般財源		3,337		3,337		▲ 3,337		

事業概要	水木しげるロードのブロンズ像やモニュメントなどの施設の点検・維持修繕等や、ロード沿線の公衆トイレの清掃・環境美化等の維持管理を行う。	今年度見直し事項	駅前トイレ下水道接続により、浄化槽の維持管理に関わる費用を削除。
事業目的	水木しげるロードを訪れる観光客をもてなすために、ブロンズ像や公衆トイレなどの施設を適切に維持管理し、観光振興に寄与する。		
現状と背景	県内有数の観光地となった水木しげるロードには、今後も多くの観光客が見込まれ、訪れる方々に満足いくおもてなしをするために、ブロンズ像の定期的な点検・迅速な維持修繕や公衆トイレの清掃・環境美化に努める。	その他	